



株式会社 大喜水質管理センター SDGs宣言

当社は、「【社是】感謝の心を持って 良い仕事をし 幸せに働く」

「【社訓】一、よいと思った事はすぐやります。一、悪いと思った事はすぐやめます。」

という社是・社訓のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月1日

株式会社 大喜水質管理センター
代表取締役 藤岡 貴美子



重点項目(ターゲット2030)

水から環境と生活を考える

水処理事業を通じて、川や海に住む生き物と人の健康的な生活を守ります。清流肱川を次世代に残すべく、自然環境の保全に努め、快適でより良い生活環境の実現に取り組みます。

【主な取り組み】

浄化槽他水処理施設の維持管理・工事、汚水・汚泥処理、排水管洗浄、災害時における上下水道等衛生管理の講習



循環型社会の実現

廃棄物の適正処理を通じて、廃棄物の発生抑制・資源の有効利用に努め、環境負荷の低減に取り組むとともに循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

環境に対する方針の策定、排水を利用した水耕栽培、廃棄物を利用したバイオガス発電、使用済み天ぷら油の回収・活用、「おいしい食べきり宣言事業所」登録(食品ロス削減)、エコドライブ



働きやすい職場づくり

すべての社員が感謝の心を大切にし、「見える化」を通じて、健康で安心して働ける働きやすい職場づくりに努めます。また、誇りとやりがいを感じられる職場を目指し、社員の幸せを追求し続けます。

【主な取り組み】

多段階評価による適正な評価、経営計画書の配布(全社員)、フレックスタイム制の導入、福利厚生施設の充実化、教育マニュアルの策定、スポーツジムの使用(会社負担)



地域社会への貢献

社是・社訓・会社方針のもと、地域のステークホルダーの皆さまと連携し、地域課題の解決・地域活性化に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献する企業を目指します。

【主な取り組み】

社是・社訓・会社方針の明示(経営計画書)、空き家管理サービスの提供、地域DMO(観光地域づくり法人)や地方公共団体との協力、地元経済団体への参加、地元農産物を活用した地域経済への貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。